

企画提案書等作成要領

この要領は、本業務の受託者を選定するに当たり、企画提案書等の作成方法等について必要な事項を定めるものである。

1. 留意事項

このプロポーザルは、本市が求める提案事項を満たす企画提案書等の提出を求め、企画提案書等評価要領に基づき評価を行うものである。

審査委員会の委員がもれなく正確に評価することができるよう、企画提案書等の作成、記述に配慮すること。

なお、本市が提示する提案事項を意味なく無視した場合は、評価を行わず無効の扱いとすることがある。

原則として、書類提出後の記載内容の変更は、認めない。

2. 提案事項

- ・本業務に関する基本的な手法に関すること。
- ・本業務アプリの機能に関すること。
- ・セキュリティ対策等の手法（データセンターに対する手法を含む）に関すること。
- ・アプリ導入後の機能拡張性に関すること。
- ・ユーザーの利便性に関すること。

3. 企画提案書の作成

(1) 企画提案書の規格

ア 用紙サイズはA4版縦、両面左綴じとし、提案事項について表紙を除き合計25頁以内で作成すること。

なお、補足資料等においては必要に応じA4横、A3横も折り込んで利用できるものとする。

イ 表紙（様式第3号）を使用し、業務名称及び作成日を記載すること。

また、目次を作成し、目次に合わせて各頁に番号を付けること。

ウ 文字の大きさは、10.5ポイント以上とすること。

エ 電子媒体（CD-R）に書き込むファイルの形態は、本市指定様式のファイル形式のもの全てと、全てのファイルをPDFファイルに変換した形式のものをそれぞれ格納し

て作成すること。

(2) 企画提案書作成の留意事項

ア 提案内容は分かりやすい表現で簡潔に、使用する用語は統一すること。専門用語等を使用する場合は、欄外や用語集を用いて補足説明をすること。

イ 図形（グラフ、表、イラスト等）を用いて視覚的に表現し、文章により不足する説明を補完すること。

(3) 企画提案書の内容

企画提案書は、次の表に掲げる提案事項に沿って作成すること。

提案項目	提案内容
本業務に関する基本的な手法	①本業務に対する基本方針 ②提案するアプリの概要について ③本業務の実施スケジュール ④独創性・創意工夫 ⑤導入支援の体制及び本市職員への研修 ⑥普及促進活動への手法 ⑦緊急時対応
本業務アプリの機能	①管理機能の操作性 ②情報発信機能（子育て・健康）の充実性 ③情報発信機能（広報・イベント）の充実性 ④情報発信機能（ごみ）の充実性 ⑤投稿機能の充実性 ⑥その他機能の充実性 （独自に提案する機能を含む）
セキュリティ対策等の手法 （データセンターに対する手法を含む）	①セキュリティ対策 ②データ保全への対応 ③個人情報保護への手法
アプリ導入後の機能拡張性	①機能拡張への手法 ②機能拡張に要する期間 ③機能拡張に要する費用
ユーザーの利便性	①デザイン・レイアウト親しみやすさ、見やすさ ②使いやすさ ③外国語対応への手法

4. 提案見積書等の作成

(1) 提案見積書等の規格

見積は次の項目ごとに作成するものとし、提案見積書（様式第5号）及び提案見積書内訳書（様式第6号）により作成すること。

(2) 提案見積書作成の留意事項

今回の企画提案書等に記載した内容に関して必要となる費用について見積ること。

ア 導入構築費用

本格運用開始日までの、「業務仕様書」に記した内容を含む開発過程で必要となる一切の費用とする。

イ 保守運用費用

本格運用開始日以降の、「業務仕様書」に記した内容を含む保守運用等に必要となる費用とする。

ウ イの保守運用費用については、令和2年2月から令和7年1月までの60か月分に必要となる額を見積もること。

(3) 提案見積書内訳書作成の留意事項

提案見積書の積算根拠を明らかにするため、以下の見積区分に基づいて詳細な内訳を記載すること。

ア 導入構築費用

① 構築費用

「業務仕様書」に記した内容を含む開発過程で必要となる費用。@この表現？@

② カスタマイズ費用

各機能において、カスタマイズ等が必要と判断された場合は、別途カスタマイズ経費が判別できるように明細を分けて見積もること。

③ 初期研修費用

稼働前の職員研修に要する費用。

④ その他…上記 ① から③に含まれない費用があれば計上すること。

イ 保守運用費用

① 運用保守費用

システムの保守業務に要する経費。

② システム利用料

本システムの利用料が発生する場合の費用。また、本システムを導入するにあたって必要なソフトウェアがある場合にかかる費用。

③ ヘルプデスク等費用

ヘルプデスクに要する費用。

④ 研修費用

稼働後の職員研修に要する費用。

⑤ その他

上記 ① から④に含まれない費用があれば計上すること。